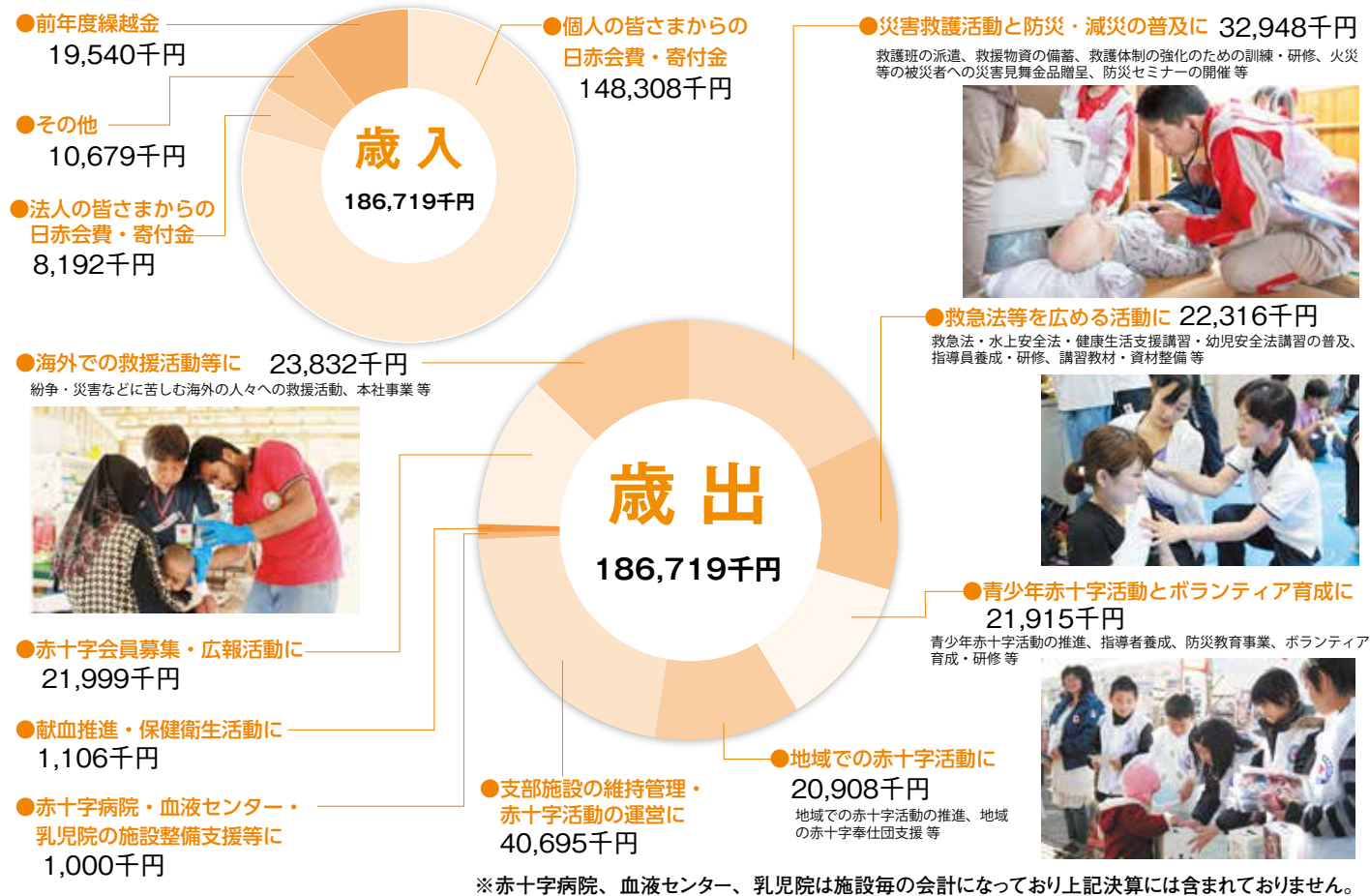


令和2年度 日赤島根県支部の収支予算

個人・法人の皆さまからお寄せいただく日赤会費や寄付金を財源に、日赤島根県支部で計画している災害救護活動、救急法等の講習、ボランティアの育成などにかかる歳入歳出予算は、以下のとおりです。



活動資金(日赤会費・寄付金)へのご協力ありがとうございました

3万円以上の日赤会費・寄付金にご協力いただき、掲載にご了解いただいた皆さまをご紹介します。(対象期間:令和元年9月1日～令和2年2月29日)

●個人の皆さま	●法人・団体の皆さま
古津 年章 (松江市)	アースサポート(株) (松江市)
佐藤 茂義 (松江市)	(有)アルソアイとくま (松江市)
杉谷 藤子 (松江市)	(有)伊藤金次郎商店 (松江市)
本田 坦 (松江市)	(有)エム・コーテック (松江市)
棕木 和雄 (松江市)	(株)オネスト (松江市)
持田 秀穂 (松江市)	熊野大社 (松江市)
安田 謙二 (松江市)	小林クリニック (松江市)
小川 憲治 (浜田市)	(有)佐野木鉄工 (松江市)
片岡 初美 (出雲市)	山陰総合リース(株) (松江市)
昌子 洋 (出雲市)	島根県港湾漁港建設協会 (松江市)
中尾 達則 (出雲市)	島根県民共済生活協同組合 (松江市)
中澤 悦子 (出雲市)	島根自動車(株) (松江市)
蓮岡 隆章 (出雲市)	島根水道(株) (松江市)
安井 清 (出雲市)	(株)島根東亜建物管理 (松江市)
城市 知幸 (益田市)	JUKI 松江(株) (松江市)
岡田 和悟 (大田市)	松栄設備(株) (松江市)
	(医) 清水眼科 (松江市)
	(一社) 生命保険協会島根県協会 (松江市)
	善福寺 (松江市)
	(有)コクヨー (出雲市)
	福岡商事(株) (出雲市)
	(株)テクニカルカンパニー (松江市)
	(有)トラスト・A (松江市)
	(有)日本庭園由志園 (松江市)
	北陽警備保障(株) (松江市)
	(株)ホンダクリオ島根 (松江市)
	(株)マックス山陰 (松江市)
	松江リース(株) (松江市)
	まるなか建設(株) (松江市)
	(有)銘板センター山陰 (松江市)
	メディカルハーブクリニック・ひらひら (松江市)
	龍覚寺 (松江市)
	さかね食堂 (浜田市)
	第一建設工業(株) (浜田市)
	(株)第一ホーム (浜田市)
	赤根島根県軽自動車運送協同組合 (出雲市)
	(医) おおつかクリニック (出雲市)
	(株)金山コンサルティング会計 (出雲市)
	(有)草谷 (出雲市)
	(有)システムズアイ (益田市)
	秀蕊気光研究会 (益田市)
	石見銀山建設(株) (大田市)
	物部神社 (大田市)
	(有)中田建設 (安来市)
	桜江ライオンズクラブ (江津市)
	(福) 明運会 (江津市)
	(株)ゼンキンメタル (雲南市)
	(有)大東駅前薬局 (雲南市)
	(株)常松土建 (雲南市)
	仁多ライオンズクラブ (奥出雲町)
	(株)江ノ川開発 (川本町)
	報国寺 (吉賀町)
	高梨医院 (隠岐の島町)
	半田内科クリニック (隠岐の島町)

※紙面の都合上ご紹介できませんが、この他にも多くの皆様から活動資金にご協力をいただきました。心より御礼申し上げます。

プレゼント「応急手当セット」を10名様にプレゼント!

以下を明記のうえ、ハガキでご応募ください。

①名前 ②郵便番号 ③ご住所 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥本紙へのご意見・ご感想

●応募先 〒690-0873 松江市内中原町40 日赤島根県支部 総務課

●応募締切 令和2年6月30日(火) 必着

※当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

また収集した個人情報につきましては、個人情報保護法及び日本赤十字社の個人情報保護規程に則り取り扱います。



しまねの赤十字

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

Vol.
87
2020.04



〈特集〉

日本赤十字社の
災害救護活動と活動資金

「救いたい」の思いが
届くまで

『高知県総合防災訓練』に参加!

～いま発生するかもしれない災害のために～

※近い将来、発生が予測される南海トラフ地震。

そうした災害に備えて日赤では、日頃から医療救護活動にあたる救護班を編成し、迅速に行動できるよう訓練を重ねています。

島根の皆さまのご協力(日赤会費・寄付金)のおかげで、

私たちは、大切な“いのち”を救う活動をつづけていくことができます。

日ごろのご支援に心より感謝申し上げます。

編集・発行 日本赤十字社島根県支部
〒690-0873 松江市内中原町40
TEL 0852-21-4237
URL <http://www.shimane.jrc.or.jp>

「救いたい」の思いが届くまで。

「令和」の時代となった昨年も、自然災害の激甚化、頻発化がつづき、台風第19号災害では多くの河川が氾濫、人々の平穏な生活が脅かされました。日本赤十字社では、皆さまからの活動資金（日赤会費・寄付金）のご協力によって、この災害に対し、延べ700人を超える医療救護班を派遣し、また各地に救援物資をお届けしました。

わたしたちは、これからも、日本赤十字社の活動に期待し、信頼し、「託して」くださる多くの方々の「救いたい」という思いを形にしていまいます。

そうだったのか!!

皆さまからの活動資金で支えられている日赤の災害救護活動



TOPICS 『非常持ち出し品』の中身を確認しよう!

災害を生き延びるために!

避難する際、あなたが持ち出す『非常持ち出し袋』には何が入っているのでしょうか?

メガネや薬、ミルクや離乳食等、ないと生活に支障が生じる『物』は一人ひとり違います。自身に必要な『物』に加えて、家族に必要な『物』等、持ち出し品をリスト化して、見直す時間を設けましょう。

また、「自分は大丈夫」「ここは安全」と思い込むのは発災時に避難が遅れる原因にもなります。

自分と大切な人のいのちを守るため、『物』と『ところ』の備えをしてみませんか?

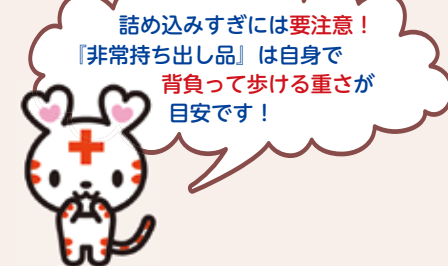


PICK UP

非常持ち出し品の 中身をチェックしよう!

(見落としがちな『物』を一部抜粋)

- ☐ 現金（公衆電話用に小銭を含む）
- ☐ 家族や親戚、職場の電話番号
- ☐ 家族の写真（はぐれた時の確認用）
- ☐ 充電器
- ☐ 携帯トイレ
- ☐ お薬手帳
- ☐ 常備薬、日頃飲んでいる薬
- ☐ ミルク・哺乳瓶
- ☐ 生理用品
- ☐ 母子健康手帳



詰め込みすぎには要注意!
『非常持ち出し品』は自身で背負って歩ける重さが目安です!